

平成28年度第1回予防医学センター教員会議議事要旨

- I. 日 時 平成28年5月16日(月) 17時00分から
- II. 場 所 医学部3階 会議室
- III. 出席者 森センター長 ほか 14名
海外渡航：戸高教授
欠席者：大石教授、戸井田教授、野田事務長
オブザーバー：樋坂教授、渡邊特任研究員

IV. 議事要旨の確認

平成28年度第11回予防医学センター教員会議議事要旨が確認された。

V. 議 題

1. 予防医学センターのS 予防予算による専任教員の位置づけと今後の対応：各分野（各教授、准教授の担当分野）の評価の導入
森議長から本件について付議，説明があり今後の対応について意見交換が行われた。会議構成員により、「人員スリム化に関する委員会」を立ち上げ、取りまとめは近藤教授が行うことが承認された。教員間で打合せを行い、次回の教員会議で現状の問題点と今後の課題について報告を行うこととなった。
2. 柏の葉キャンパスの活用・利用について
森議長から本件について付議，説明があり今後の対応について意見交換が行われた。会議構成員により「柏の葉キャンパス活用・利用に関する委員会」を、花里准教授がまとめ役になって、立ち上げることが承認された。
3. 千葉大学ベルリン・キャンパス設置計画について
森議長から本件について付議，説明，審議，承認された。
4. 予防医学センターのHP の充実化について
森議長から本件について付議，花里准教授から説明があった。花里准教授が，ホームページ記事を記載するフォーマットを会議構成員に送付し、今後情報を集約、ホームページへの掲載を充実させていくことが確認された。
5. 国際連携協定コントラクト（トレント、IARC）について
森議長から本件について付議，森議長、中岡助教から説明，審議，承認された。トレント大学は前回会議において、大学間で協定を締結することが承認されたが、先方の要望により部局間での協定締結に変更したい旨打診があり、承認された。
6. 国際共同大学院構想（トレント大、デュッセルドルフ大と3大学）について
森議長から本件について付議，説明，審議，承認された。
7. 先進予防医学共同大学院開講 国際シンポジウムの開催について
森議長から本件について付議，説明，審議，承認された。
8. 金沢大からのS 予防国際連携拠点案について
森議長から本件について付議，説明，審議，承認された。

9. その他

事務局より、千葉大学・金沢大学・長崎大学における先進予防医学共同専攻連絡協議会について、本学所属の先進予防医学共同専攻の専任の教授のうち2名を当会議で推薦して欲しい旨付議、説明があり、森教授、近藤教授を推薦することが決定した。同2名の推薦者は5月23日（月）に行われる医学系運営委員会で最終的に審議、決定される。

VI. 報告事項

1. ベルリンでの医学薬学府大学院入試について
森議長から報告があった。
2. 客員教授（ベルリン：リウマチ研究所・常世田先生）について
森議長から報告があった。
3. H28 年度科研費の結果について
森議長から報告があった。
4. 頭脳循環申請について
森議長、鈴木規道特任助教から報告があった。
5. JAGES 活動報告について
近藤教授から報告があった
6. 5月18日開催の柏の葉での市民講座について
中岡助教から報告があった。
7. 5月27日のベルリンでの日独国際学術推進シンポジウムについて
森議長から報告があった。
8. 6月13、14日 WHO expert meeting “Avoidable early exposure to chemicals”
森議長から報告があった。
9. 6月14日千葉大・竹中工務店共同研究シンポジウム
花里准教授から報告があった。
10. 6月28日千葉大 WHO セミナー：カルロス・ドーラ講演
森議長から報告があった。
11. 6月29日千葉大・積水共催 ケミレスタウンPJ 成果報告シンポジウム
中岡助教から報告があった。
12. 6月30日ベルリンにて JANET フォーラム 2016（JSPS 主催）
森議長から報告があった。
13. 4月フランス・ベルリン出張報告
森議長から報告があった。

14. 西千葉における予防医学センターISO17025 認定化学物質測定室の開設について
森議長から報告があった。

VII. 連絡事項

1. 次回の開催について
森議長から、次のとおり連絡があった。
平成28年 7月19日（火）17時00分から

以 上